

GH30507T2A

2波長半導体レーザ

DVDビデオ用自励発振タイプ2波長半導体レーザ

■ 概要

シャープ半導体レーザGH30507T2Aは、モノリシック2波長半導体レーザです。自励発振レーザチップ搭載のためDVDビデオに最適です。

■ 特長

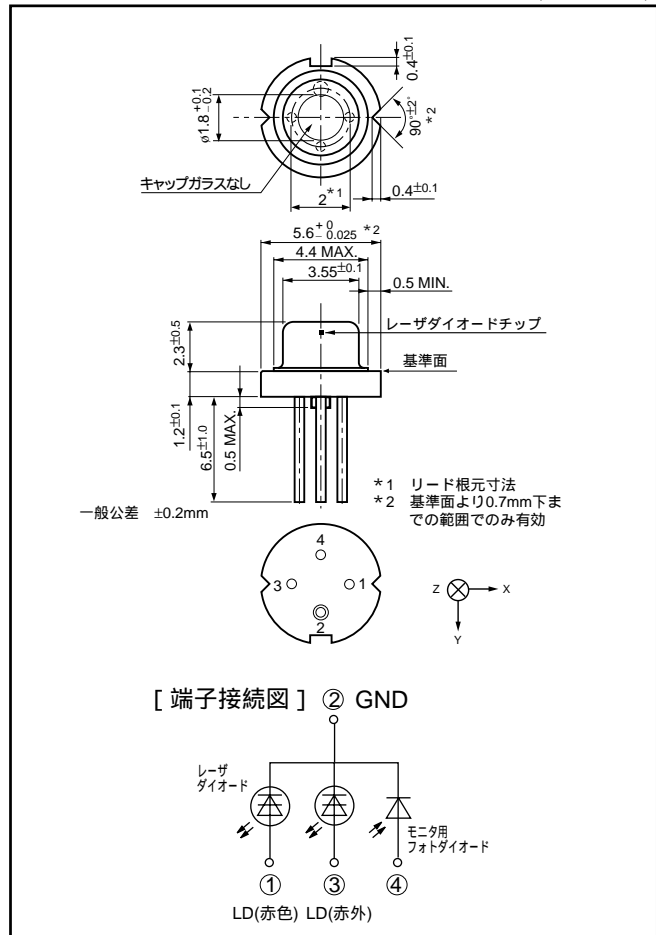
- (1) モノリシック(1チップ構成)2波長半導体レーザ
- (2) ピーク発振波長(TYP.) : 788 nm / 654 nm
- (3) 直流光出力(MAX.) : 7 mW / 5 mW
- (4) モノリシック構造による高い発光点精度 (110±3 μm)
- (5) 自励発振レーザチップ(赤色および赤外)搭載のため、高周波重畳IC及び附随する抵抗/シールド類が不要となり、ピックアップの省スペース化、低価格化が可能
- (6) 動作温度 : MAX. 70
- (7) 5.6mmパッケージ(リード4ピン)

■ 用途

- (1) DVDビデオプレーヤ

■ 外形寸法図

(単位:mm)



■ 仕様

(Tc=25)

項目	記号	条件	特性値	
			CD-ROM用	DVDビデオ用
直流光出力	Po	-	MAX. 7mW	MAX. 5 mW
しきい値電流	Ith	-	TYP. 34 mA	TYP. 45 mA
動作電流	Iop	Po=5 mW (CD-ROM用)	TYP. 44 mA	TYP. 55 mA
動作電圧	Vop		TYP. 1.9 V	TYP. 2.2 V
ピーク発振波長	p	Po=5 mW (DVDビデオ用)	TYP. 788 nm	TYP. 654 nm
ビーム広がり角	平行		TYP. 14 °	TYP. 8.5 °
	垂直		TYP. 38 °	TYP. 35 °
動作温度範囲	Top(c)		- 10 ~ + 70	

(おことわり)

- 本資料に掲載されている製品をご使用の際には、必ず最新の仕様書をご用命のうえ、その内容をご確認頂きますようお願いいたします。掲載製品につき、仕様書に記載されている絶対最大定格や使用上の注意事項等を逸脱して使用され、万一掲載製品の使用機器に瑕疵が生じ、それに伴う損害が発生しましても、弊社はその責を負いませんのでご了承下さい。なお、本資料に関してご不明な点がございましたら、事前に弊社販売窓口までご連絡頂きますようお願い致します。
- 本製品は開発機種ですので、製品改良のため予告なしに仕様の一部を変更することがあります。(インターネットへの公開)
- 弊社オプトデバイスのデータをインターネット上で公開しています。(http://www.sharp.co.jp/ecg/)

この技術資料の内容は2002年9月現在のものです。